

各種サーボアンプの在庫状況

今回は、三菱電機製サーボアンプ（MR-J2S/MR-J3シリーズ）の在庫状況をお知らせ致します。

《MR-J2Sシリーズのサーボアンプ》

下表のMR-J2Sシリーズのサーボアンプは2015年に生産終了となり、弊社では「交換修理の対象製品」（故障品との交換）として取り扱っています。（そのため販売はしておりません）

弊社へ返送された故障品は、メーカー修理を経て弊社の在庫となりますが、仮に修理不能となった場合は在庫数が減り、在庫が0台になった時点で交換修理の対応は終了となります。

なお、交換修理の終了後は、次のような対応となります。

- ① メーカーによる修理対応 （2022年8月まで。故障内容によりますが、修理に1～1.5ヶ月）
- ② MR-J4シリーズへの載せ替え （サーボモーターの交換工事や配線工事が必要となります）

《MR-J3シリーズのサーボアンプ》

3ページの記事を参照願います。

<在庫状況> 2019年4月19日現在の在庫状況です。

番号	サーボアンプの型式	在庫数	主な機種
1	MR-J2S-10B	3	SCGμ-P, SG1-OR/IB/IR, SIG02αm, SIG03α
2	MR-J2S-20B	4	SG1-OR/IB, SSF0, SIG02αm, SIG02αII, SIG03α
3	MR-J2S-40B	5	SCGμ-P, SG1-IR, SIG02αII, SIG-ZSII, SIG-SII-UP
4	MR-J2S-40B-PY096	1	SIG-SII-UP, SIG-ZSII
5	MR-J2S-60B	3	SCGμ-P, SFG2000C-II
6	MR-J2S-70B	5	SG1-IR-L, SIG02αm, SIG03α, SIG02αII
7	MR-J2S-100B	3	SG1-IR-L, SIG02αm, SIG02αII
8	MR-J2S-200B	2	SG1-IR-L, SIG-ZSII, SIG-SII-UP
9	MR-J2S-200B-PY096	1	SIG-SII-UP, SIG-ZSII
10	MR-J2S-350B	1	SIG-SII-UP, SIG-ZSII
11	MR-J2S-700B	1	-
12	MR-J3-10B	1	SS1-051G
13	MR-J3-20B	3	SS1-051G, SCG15MR, SIG05MR
14	MR-J3-20B-RJ006	1	SS1-051G, SCG15MR
15	MR-J3-40B	1	SIG-SII, SIG-ZSII, STG-3N, SS1-051G, SCG15MR
16	MR-J3-40B-RJ006	1	SIG-SII, SIG-ZSII, SIG-ZSII
17	MR-J3-60B	1	STG-3N
18	MR-J3-70B	1	SIG-SII, SIG-SII-UP, SS1-051G
19	MR-J3-100B	2	SIG-ZSII, STG-3N, SCG15MR
20	MR-J3-200BN	1	SIG-SII, SIG-ZSII, SIG05MR
21	MR-J3-200B-RJ006	1	SIG-SII, SIG-ZSII, SIG-ZSII
22	MR-J3-350B	1	SIG-SII-UP, SIG-ZSII
23	MR-J3-500B-RJ006	1	SIG-ZSII

※ MR-J2S-□□□B-PY096とMR-J3-□□□B-RJ006は、リニアスケール対応品です。
 ↑ (注1) 仕様により使用していない機種もあります。
 ↑ (注2) MR-J3シリーズの在庫数は、5月に見直しします。
 (見直しはサーボモーターを含めて行います)



平成最後の保全ニュース28号のお届けです。お手元に届いたころにはすでに令和に変わっていると思います。時代をまたいだ保全ニュースとなります。

私事になりますが、昭和55年に入社したもので、平成時代は、一貫働く時代となりました。令和時代になってもまだまだ働いていけるよう、健康には十分気を付け、仕事を継続していけるように頑張ります。令和も引き続きよろしくお願いいたします。

パリのノートルダム大聖堂の火災はショッキングな映像でした。火の怖さを改めて感じました。また、悲惨な交通事故が重なり起こっています、車の運転も危険と隣り合わせだという事を改めて考えさせています。私も毎日運転しておりますが、運転する責任を感じ今一度気を引き締めてハンドルを握るようにはしています。

春号では、展示会のご案内、パーツ情報、生産終了のお知らせ、マイコン基板修理終了のお知らせ、各種基板の在庫情報、火災予防の一環で延長コードの確認を！！掲載しました。

掲載内容についてご希望がありましたらご一報下さい。
 保全ニュースはセイコーインスツル(株)ホームページで閲覧頂けます。1号から掲示してありますので覗いてみてください。カテゴリーは工作機械⇒保守メンテナンスです。

アドレス: <http://www.sii.co.jp/mt> 保全サービス課 増田

コウちゃんのパーツ情報

保全サービス課営業及びパーツ担当の藤田です。
 桜前線も北の果てまで届き、お待ちかねのGWに突入です。
 普段がんばっている皆様ですので、是非ゆっくりとお過ごし下さい。
 さて、部品関係の納期については少し改善されていますが、まだまだ通年の納期が確保されていません。お急ぎの部材等ございましたら早めにご相談ください。

1. 三菱製モータ、アンプ関係：現状3ヶ月程度（緊急用で最低数は確保しています）
2. ボールネジ関係：通常3ヶ月程度が現状4～9ヶ月程度（多少改善気味です）
3. ガイド関係及びカップリング関係も納期相変わらず長納期となっています。（6ヶ月から12ヶ月）
4. 製作品関係（削り物）：鋳物関係の入荷が大幅に遅れてきています。（廃業等で生産能力が落ちていくようです）特にクイルについては高精度加工の為2～3ヶ月掛かっています。
5. 高周波スピンドル修理関係：かなり混雑が緩和され現状ベアリング交換で1ヶ月程度です。但しロータ軸等の製作に時間が掛かっています。緊急時は別途対応いたします。

**ご注意：高周波スピンドルに使用しているインバータは輸出規制の該当品目です
 輸出に際しては経済産業省の許可が必要ですので、ご注意ください**

保全のお問合わせ先

セイコーインスツル株式会社 精機事業部 工機部 保全サービス課

所在地 〒270-2222 千葉県松戸市高塚新田563

電話番号 047-392-7868

FAX番号 047-392-2476

メカ担当: 増田, 結束, 佐藤

制御担当: 海老原, 小林

営業担当: 藤田

緊急連絡先:

課長 増田 090-2621-1519

営業 藤田 090-8855-8038

E-MAIL: hitoshi.masuda@sii.co.jp

E-MAIL: kouji.fujita@sii.co.jp

高周波スピンドルのアップデート情報

今回は、工具交換時間約5秒かつ取り付け精度、繰り返し再現性抜群なHSKタイプの高周波スピンドルのご提案です。詳しくは、工機技術営業課 047-392-2091までお問合せ下さい。

SSPG-042
With HSK-C40
10Kw 42,000/min

手動工具交換 約5秒

取り付け精度、繰り返し再現性抜群

ATCタイプと違い、低振動・高精度・高速

ツールホルダ製作が容易（メーカーに依頼）



工機部長 柿島

展示会出展情報

令和元年・展示会出展計画をお知らせします。生産性改善や自動化など耳寄りな情報を取り揃えていますので、近くまでお越しの際には、是非お立ち寄りください。ご来場を心からお待ちしております。

日程	展示会名	会場	出展機
7/5(金)~7/6(土)	関東グランドフェア	幕張メッセ	汎用機、スピンドル各種
7/20(土)~7/22(月)	大阪どてらい市	インテックス大阪	汎用機、スピンドル各種
7/26(金)~7/27(土)	国興展	やまびこドーム	汎用機、スピンドル各種
9/6(金)~9/7(土)	中部グランドフェア	ポートメッセ名古屋	汎用機、スピンドル各種
9/13(金)~9/14(土)	関西グランドフェア	インテックス大阪	汎用機、スピンドル各種
11/22(金)~11/23(土)	東京機械加工システム展	東京流通センター	汎用機、スピンドル各種



歯車



リングゲージ



コレット



セラミックス部品



金型部品



生産終了のお知らせ（ACサーボ(MR-J3シリーズ)）

【生産終了となる部品】

三菱電機㈱汎用ACサーボ(MR-J3シリーズ)が、**2019年5月末で生産終了**となります。また、生産終了後の**修理の受付けは2026年5月末まで**となります。

【対象機種】

次の①~⑩の機種で使用していますが、既に代替手段等に切り替えた機械もございますので、全ての機械が対象となる訳ではございません。

- | | | |
|---------------|----------------|------------|
| ① SIG-S II | ⑤ SIG-SCLレトロ | ⑨ SS1-05IG |
| ② SIG-S II-UP | ⑥ SIG-22SCLレトロ | ⑩ STG-3N |
| ③ SIG-2S II | ⑦ SCG15レトロ | |
| ④ SIG-22S II | ⑧ SIG05レトロ | |

【対応】

対象機種をお持ちのお客様へは、**別途ご案内書を郵送しております**ので、ご確認ください。

マイコン基板の修理対応を終了します

【修理対応を終了する機種】

1980年代に製造された、次の①~②の機種で使用している各種基板が対象となります。

- ① SIG01 ② SIG-22S

【修理対応が終了となる理由】

マイコン基板用検査装置が故障し修復を試みましたが、原因を特定することができませんでした。そのため、4月より**マイコン基板の修理の受付けを終了させていただきます**ので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

また、弊社在庫の各種マイコン基板は、動作確認ができないため廃棄処分致します。

なお、機械の故障やご相談などのお問合せは、引き続き対応させていただきます。

延長コードの確認を！！

コンセントの数が足りない時などに使われる延長コード(テーブルタップ)で、さまざまな原因により焼損事故や火災などの重大事故が多数発生しています。そのため、今一度ご家庭や職場などで、次のような事例がないかご確認頂き、必要に応じて適切な対策をとって下さい。

- ① 延長コードに延長コードを挿すなど、たこ足配線をしていませんか？
- ② コンセントの差込口に埃が溜まっていませんか？(埃が導火線の役目をして発火する場合があります)
- ③ 延長コードが扉などで挟まれている、またはケーブルに挟まれた痕はないですか？
- ④ 固定せずにぶら下げた状態で使っていませんか？(ケーブルなどの重さで断線することがあります)

【参考】この情報は『独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE(ナイト))』殿より許可を頂いて、掲載しています。(HPよりリコール情報など製品安全に関するあらゆる情報を見ることができます)